釈宗演 臨済宗禅僧。国際的に行動し、鈴木大拙をはじめ、多くの門人の生き方に影響を及ぼした。

しゃくそうえん

安政の大獄・1859 = 若狭国大飯郡高浜村で会津藩家老を先祖に持つ家の次男に生まれる。

桜田門外変・1860 = 1歳：

名僧知識の輩出した地で、幼時より郷塾に学び、快活不屈に育ち、家を継ぐことになった兄に、仏門を極めることを託されるようになる。

明治維新・・1868 = 9歳：

廃藩置県・・1871 = 12歳：_京都の妙心寺で、若狭出の越溪守謙について出家得度、その侍者となる。
この間、父母さらには兄まで相次いで死去。虚弱な体質ながら刻苦勉励、

明治6年政変 1873 = 14歳：

佐賀の乱・・1874 = 15歳：_洛東建仁寺の峻峯和尚に就いて学ぶ。

西南戦争・・1877 = 18歳：_西山禾山に学ぼうと伊予に至るも果たさず、三井寺に赴いて大賣律師に就いて俱舎を学んだ後、越溪和尚の命で備前に至り、その師儀山禅師の侍者となって参究、

大久保暗殺・1878 = 19歳：_さらに行脚して鎌倉円覚寺の今北洪川に参禅し、

明治14年政変 1881 = 22歳：

_ 辛苦すること7年、

秩父事件・・1884 = 25歳：_洪川の法を嗣いで洪岳の道号を受け、塔頭仏日庵に住するようになると、慶応義塾に入学、

帝国大学始・1886 = 27歳：

国民之友始・1887 = 28歳：_卒業後、インド行きを志し、山岡鉄舟らの援助で艱難に耐えてセイロンに留学。

帝国憲法発布 1889 = 30歳：_シヤム・中国を歴遊して帰国、横浜の永田實林の古道場に入る一方、島地黙雷らと仏教各宗綱要を編纂。

大本教・・・1892 = 33歳：_*洪川の死去後、推挙されて円覚寺管長となり、初めて宗典を制定して宗派を振興。鈴木大拙が参禅に訪れ、有力な弟子となる。

郡司千島探検 1893 = 34歳：_*シカゴで開催の万国宗教大会に、日本仏教家の代表の一人となって渡米。

日清戦争始・1894 = 35歳：

日清戦争終・1895 = 36歳：

教科書疑獄・1902 = 43歳：_宗釈演のもとにアメリカ人のラッセル氏夫人が来日して1年半参禅、白人参禅の嚆矢となる。

日比谷公園・1903 = 44歳：_建長寺に管長が欠け、請われて兼任する。その門下に帰依するもの少なくなかった。

日露戦争始・1904 = 45歳：_<日露戦争>が始まると、第一師団司令部に付属して単身ロシアに向かい、砲弾の中、法輪を講ずるうち、

日露戦争終・1905 = 46歳：_健康を害し、伏見宮凱旋に扈從して帰国。管長職を辞して、再渡米し、ラッセル邸に留まって禅を伝道。

満鉄発足・・1906 = 47歳：_*シカゴ・ニューヨーク・ワシントン等をまわって各地の大学を歴訪、ルーズベルト大統領と会見後、ロンドンを経て、ヨーロッパ各国を回り、セイロンからインドに渡り、仏陀の遺跡を拝して帰国。

_その後一宗一派に偏することなく、全国各地から、朝鮮・満州・中国・台湾、さらに欧米を巡歴。

明治天皇没・1912 = 53歳：

大正政変・・1913 = 54歳：

第一次大戦始 1914 = 55歳：_妙心寺派の懇請で、臨済宗大学長並びに花園学長に就任。

民本主義・・1916 = 57歳：_再び、円覚寺管長に就任した後、

ハルビン条約・1919 = 60歳：_中興開山となった隠棲地の東慶寺で、没した。